

part **1** エプソン用（ITH/IC70/IC80 系）共通用の IC チップリセッター

part **2** エプソン用（KUI/KAM 系）用の IC チップリセッター

part **3** エプソン用（IP01シリーズ）用の IC チップリセッター

part **4** ブラザー用（LC11x/LC21x 系）共通用の IC チップリセッター

part **5** キヤノン用（BCI-371+370）用の IC チップリセッター

part **6** 型番別 使用方法動画

 KAM

 KUI

 IP01

ICチップリセッターの使用法

エプソン用（ITH/IC70/IC80系）共通のICチップリセッター

※本製品（ICチップリセッター）は、エプソン純正のICチップの残量表示を書き換え、再利用を可能にする製品です。

※メーカー純正品、リサイクル品（再生品）には対応しておりますが、互換インクカートリッジには一切対応しておりません。製品ご使用の際には、別途、純正品かリサイクル品カートリッジをご用意下さい。



※USB 2.0ケーブル

- ICチップリセッター（ITH/IC70/IC80系）共通は、インクカートリッジのICチップ情報（インク残量）の表示を満タンに書き換える製品です。
- プリンターの「インク交換」メッセージが表示されましたら、プリンターから「インクカートリッジ」を取り外し、先に「ICチップのリセット作業」を行い、その後に「インクの詰替え作業」を行って下さい。

※本製品の電源はUSB方式です。

※USB2.0ケーブルは付属しておりませんので、別途ご用意下さい。

※残量表示機能は、実際のインクカートリッジ内のインク量とは連動しておりません。その為、残量表示カウンターのICチップ情報を「満タン」に書き換えることにより、インクカートリッジが再生可能になります。

【ICチップリセッターの各部名称】

- USB電源**：USB2.0ケーブルを差し込み電源を確保します。※ボタン電池不要。
- ランプ**：赤色に点滅し、ICチップのリセットに成功すると緑色に点灯します。
- 端子**：カートリッジのICチップ部分を端子部分の接触させて、カートリッジの情報を書き換えます。
- 斜面**：ICチップ部分を端子に接触しやすくするために、斜面に沿ってカートリッジを差し込みます。

斜面（カートリッジの滑り面）



USB電源

ランプ

端子（ICチップ接触面）

【豆知識（USB2.0ケーブル運用例）】

※USB2.0ケーブルは、プリンターを接続しているケーブルと同じものです。プリンターに接続している場合は、カートリッジを取り出し後、その状態で一旦プリンターからケーブルを外します。その後、リセッターに接続し、ICチップのリセット後、USBケーブルを元通りプリンターに接続します。こうする事で別途ケーブルを購入されなくてもご利用頂けます。



【ICチップリセッターの使用手順】

- パソコン等からUSB2.0ケーブルを差し込むと赤ランプが点滅します。
- ※USB2.0ケーブルは付属しておりませんので、別途ご用意のうえご利用下さい。
- ※USBは電源用です。専用ソフトウェアのダウンロードや細かい設定はありません。

- 左図のようにカートリッジの「ICチップ側」を下にして持ち、カートリッジの底面を溝の斜面に沿ってスライドさせます。

- 一番奥で止まると、ICチップの接点とリセッターの端子が接触し、ICチップの残量情報の書き換えが始まります。

- 約1秒ほどで緑色にランプが点灯状態になると、書き換えが成功となり、リセット作業は終了です。
- ※それ以外の状態は、書き換えは失敗ですので、一旦カートリッジを取り外し、再度行います。
- ※書き換え作業終了後、インクの詰替え作業を行って下さい。
- ※一度、リセット（書き換えが成功した）したカートリッジを連続でリセットすること禁止です。ICチップ故障の原因になりますので絶対に行わないで下さい。

ICチップリセッターの使用法

エプソン用（KUI・KAM系）用のICチップリセッター

※本製品（ICチップリセッター）は、エプソン純正のICチップの残量表示を書き換え、再利用を可能にする製品です。

※メーカー純正品、リサイクル品（再生品）には対応しておりますが、互換インクカートリッジには一切対応しておりません。製品ご使用の際には、別途、純正品かリサイクル品カートリッジをご用意下さい。



※USB 2.0ケーブル



- ICチップリセッター（KUI・KAM系）は、インクカートリッジのICチップ情報（インク残量）の表示を満タンに書き換える製品です。
- プリンターの「インク交換」メッセージが表示されましたら、プリンターから「インクカートリッジ」を取り外し、先に「ICチップのリセット作業」を行い、その後に「インクの詰替え作業」を行って下さい。

※本製品の電源はUSB方式です。

※USB2.0ケーブルは付属しておりませんので、別途ご用意下さい。

※残量表示機能は、実際のインクカートリッジ内のインク量とは連動しておりません。その為、残量表示カウンターのICチップ情報を「満タン」に書き換えることにより、インクカートリッジが再生可能になります。

【ICチップリセッターの各部名称】

- ガイド：KUI・KAM系のリセットには使用しませんので外してご使用ください。
- USB電源：USB2.0ケーブルを差し込み電源を確保します。※ボタン電池不要。
- ランプ：赤色に点滅し、ICチップのリセットに成功すると緑色に点灯します。
- 端子：カートリッジのICチップ部分を端子部分の接触させて、カートリッジの情報を書き換えます。
- 斜面：ICチップ部分を端子に接触しやすくするために、斜面に沿ってカートリッジを差し込みます。

【豆知識（USB2.0ケーブル運用例）】

※USB2.0ケーブルは、プリンターを接続しているケーブルと同じものです。

プリンターに接続している場合は、カートリッジを取り出し後、その状態で一旦プリンターからケーブルを外します。

その後、リセッターに接続し、ICチップのリセット後、USBケーブルを元通りプリンターに接続します。こうする事で別途ケーブルを購入されなくてもご利用頂けます。



【ICチップリセッターの使用手順】

- パソコン等からUSB2.0ケーブルを差し込むと赤ランプが点滅します。
- ※USB2.0ケーブルは付属しておりませんので、別途ご用意のうえご利用下さい。
- ※USBは電源用です。専用ソフトウェアのダウンロードや細かい設定はありません。



- 左図のようにカートリッジの「ICチップ側」を下にして持ち、カートリッジの底面を溝の斜面に沿ってスライドさせます。
- 一番奥で止まると、ICチップの接点とリセッターの端子が接触し、ICチップの残量情報の書き換えが始まります。
- 約1秒ほどで緑色にランプが点灯状態になると、書き換えが成功となり、リセット作業は終了です。
- ※それ以外の状態は、書き換えは失敗ですので、一旦カートリッジを取り外し、再度行います。
- ※書き換え作業終了後、インクの詰替え作業を行って下さい。
- ※一度、リセット（書き換えが成功した）したカートリッジを連続でリセットすること禁止です。ICチップ故障の原因になりますので絶対に行わないで下さい。

ICチップリセッターの使用方法

エプソン用（IP01シリーズ）のICチップリセッター

- ※ICチップリセッター「IP01用」は、IP01シリーズのメーカー純正インクカートリッジのICチップの情報（インク残量表示）を「満タン」に書き換え、再利用を可能にする製品です。
- ※本商品は、メーカー純正インクカートリッジには対応しておりますが、プリンター購入時に付属しているセットアップ用インクパック、リサイクルインクパック（再生品）や全ての互換インクパックには一切対応しておりません。
- ※セットアップ用インクパックのは、ICチップ内に特殊な番号が記録されているため、リセット操作を行えません。
- ※本製品をご使用の際は、別途、メーカー純正インクパック必ずご用意の上、ご使用下さい。
- ※本製品の電源は内蔵バッテリー方式です。バッテリー寿命はおよそ1年間となっておりますので、購入から1年以上経過している場合は、新しい商品をお買い求め下さい。
- ※残量表示機能は、実際のインクパック内のインク量とは連動しておりません。その為、残量表示カウンターのICチップ情報を「満タン」に書き換えることにより、インクパックの再利用が可能となります。プリンターの「インク交換のメッセージ」が表示されたら、プリンターから「インクパックを取り外し」、先に「ICチップのリセット作業」を行い、その後に「インク液の詰換え作業」を行って下さい。

●製品各部の名称



- 電源：内蔵バッテリー。バッテリー寿命は1年間です。
- 端子：インクパックのICチップ部分に端子部分に接触させて、ICチップの情報を書き換えます。
- LEDランプ：インクパックのICチップ部分に接触させるとLEDランプが赤色に点滅（又は点灯）します。接触させた状態で2～3秒ほど待ち、LEDランプが緑色に点灯すればICチップのリセット成功です。
LEDランプが緑色に変わらない場合は、一度、端子部分との接触を止め、もう一度端子に2～3秒ほど接触させて下さい。

●使用方法



①ICチップリセッター本体と純正インクパックを用意します。

本商品は、メーカー純正インクカートリッジには対応しておりますが、プリンター購入時に付属しているセットアップ用インクパック、リサイクルインクパック（再生品）や互換インクパックには一切対応しておりません。

※セットアップ用インクパックのは、ICチップ内に特殊な番号が記録されているため、リセット操作を行えません。

※本製品をご使用の際は、メーカー純正インクパック必ずご用意の上、ご使用下さい。

②ICチップをリセットします。

左図のように、インクパックの「ICチップ側」を上側にして置き、ICチップ部分にICチップリセッターの接点を接触させます。LED部分が赤色に点灯（又は点滅）した状態からICチップの残量情報の書き換えが始まります。

③点灯するLEDランプの色を確認します。

ICチップ情報の書き換え前は、LEDランプ色は赤色に点滅（又は点灯）しています。インクパックを接触させ約2～3秒ほどでLEDランプが緑色に点灯します。緑色の点灯状態になれば、ICチップ情報の書き換えは成功です。

○成功 → LEDランプが緑色に点灯します。 ×失敗 → LEDランプの赤色点滅が続きます。



※それ以外の状態（LEDランプ色が赤色の点滅のまま等）は、ICチップの情報書き換えに失敗してしますので、その際は、一旦カートリッジを取り外し、②～③の順に再度行って下さい。

※書き換え作業が終了したら、インク液の詰換え作業を行って下さい。

※ICチップのリセット作業に成功したインクパックを連続でリセットする事は絶対に行わないで下さい。ICチップの故障の原因となります。

ICチップリセッターの使用法

ブラザー用（LC11x/LC21x系）共通用のICチップリセッター

※本製品（ICチップリセッター）は、ブラザー純正のICチップの残量表示を書き換え、再利用を可能にする製品です。

※メーカー純正品、リサイクル品（再生品）には対応しておりますが、互換インクカートリッジには一切対応しておりません。製品ご使用の際には、別途、純正品かリサイクル品カートリッジをご用意下さい。



※USB 2.0ケーブル

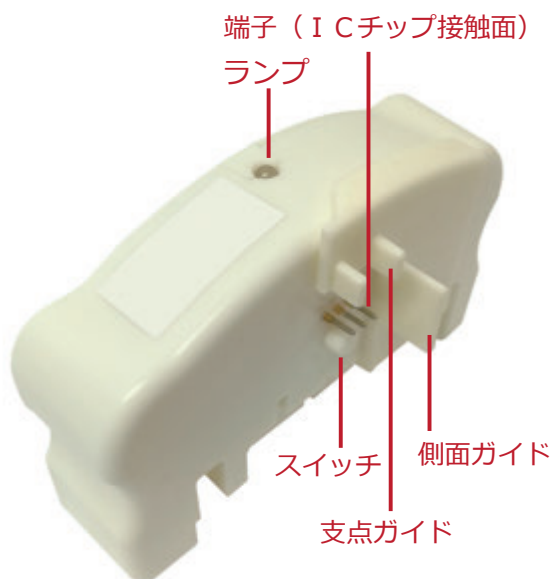
- 本製品の(LC11x/LC21x系)共通用ICチップリセッターの電源はUSB方式です。
- ※USB2.0ケーブルは付属しておりませんので、別途ご用意下さい。
- プリンターには、インク残量のセンサーが2種類あります。
- 1つ目は、ICチップに表示専用のインク残量のカウンター（数値計測）を持っており、印刷枚数をカウントしています。このカウンターが「ゼロ」になると使用済みのカートリッジとして認識されます。その為、インクを補充しても、カウンターが「ゼロ」ので、プリンターにセットしても使用済みカートリッジ（残量が無い）と認識されます。
- ※本製品は、残量カウンターを満タン（FULL状態）に書き換え、カートリッジの再使用を可能にします。
- 2つ目は、インク液体のカートリッジ内の有無を計測しています。インクが無くなる（水位センサーで計測）と水位が下がり、インク液量により、センサーで計測してインク残量を常に計測しています。（※ICチップリセッターとは関係ありません。）その為、残量を満タン（FULL状態）に書き換えても、カートリッジ内にインクが無いと水位センサーが働き、カートリッジを認識してくれません。

【本製品に対応するインクカートリッジ型番（対応機種）】

- BICR113は（LC110/LC111/LC113/LC115/LC117/LC119系）に対応。
- BICR213は（LC110/LC111/LC113/LC115/LC117/LC119系）と（LC211/LC213/LC215/LC217系）に対応。

【豆知識（USB2.0ケーブル運用例）】

※USB2.0ケーブルは、プリンターを接続しているケーブルと同じものです。プリンターに接続している場合は、カートリッジを取り出し後、その状態で一旦プリンターからケーブルを外します。その後、リセッターに接続し、ICチップのリセット後、USBケーブルを元通りプリンターに接続します。こうする事で別途ケーブルを購入されなくてもご利用頂けます。



【ICチップリセッターの各部名称】

- **支点ガイド**：カートリッジの凹み部分を支点ガイドに合わせ、そこを支点にしてICチップと端子を接触させます。
- **側面ガイド**：側面ガイドに沿ってカートリッジを合わせ、カートリッジが左右にずれないようにしてICチップと端子を合わせます。
- **端子**：端子は3つあり、それをカートリッジのICチップの3つの点に接触させます。
- **スイッチ**：電源スイッチが押されるとICチップの書き換えが始まります。
- **ランプ**：端子とICチップが接触すると赤ランプが点滅します。書き換えが正常に終了すると、緑色に点灯します。失敗すると赤色の点滅状態が続きます。



【ICチップリセッターの使用手順】

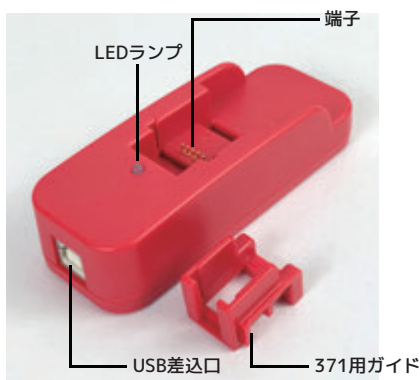
- ICチップを接触させる端子は3つあり、端子部分をカートリッジのICチップの3つの点に接触させることにより、ICチップのプログラムを書き換えます。
- 端子とICチップが接触し、スイッチがカートリッジによって押し下げられると、ランプが赤点滅（1～5秒）しプログラムの書き換えが始まります。
- 書き換えが正常終了すると、緑色に点灯します。失敗すると赤色の点滅が続きます。失敗した場合は、一度端子から離して再度行って下さい。

ICチップリセッターの使用法

キヤノン用 (BCI-371+370シリーズ) のICチップリセッター

- ※ICチップリセッター「BCI-371+370シリーズ用」は、BCI-371+370シリーズのメーカー純正インクカートリッジのICチップの情報（インク残量）を「満タン」に書き換える製品です。
- ※メーカー純正インクカートリッジには対応しておりますが、リサイクルインクカートリッジ（再生品）や全ての互換インクカートリッジには一切対応しておりません。
- ※本製品をご使用の際は、別途、メーカー純正インクカートリッジをご用意下さい。
- ※本製品（ICチップリセッター）の電源はUSB方式です。
- ※電源に使用する「USB2.0用ケーブル」は付属しておりませんので、別途ご用意下さい。
- ※残量表示機能は、実際のインクカートリッジ内のインク量とは連動しておりません。
その為、残量表示カウンターのICチップ情報を「満タン」に書き換えることにより、カートリッジが再生利用可能になります。プリンターの「インク交換のメッセージ」が表示されましたら、プリンター本体からカートリッジを取り外し、先に「ICチップのリセット作業」を行い、その後に「インクの詰替え作業」を行って下さい。

●製品各部の名称 (CICR37M)



- USB 差込口：USB2.0 ケーブルを差し込み電源を確保します。
※USB2.0 用ケーブルは別途ご用意下さい。
※ボタン電池不要。
- LED ランプ：インクカートリッジを接触させると赤色に点滅し、IC チップのリセットに成功すると緑色に点灯します。
- 端子：カートリッジの IC チップ部分を端子部分の接触させてカートリッジのインク残量情報を書き換えます。
- 371 用ガイド：BCI-371 系 (371BK、371C、371M、371Y、371GY) インクカートリッジのリセット作業時に使用します。



●使用方法



①USB2.0 ケーブルを差し込み、電源を確保して下さい。

②リセッターにインクカートリッジをセットします。

- ※371 系カートリッジのリセット時は、左図のように 371 用ガイドを装着します。371 用ガイドに沿って行う事で、IC チップと端子が簡単に接触しやすくなります。
- ※370PGBK のリセット時は、ガイドは使用せずにカートリッジを直接端子に接触させて下さい。

③USB ケーブルを差し込むことにより電源が確保され、LED ランプが緑色の点滅状態になり使用可能（スタンバイ状態）となります。



- ⑤LED ランプが緑色の点灯状態になるとインク情報情報の書き換えが成功ですので、リセッターからカートリッジを離して下さい。
※ランプが緑色に点灯しない場合は書き換えに失敗していますので、一度端子からカートリッジを離し、再度上記作業を行って下さい。

○成功 → LED ランプが緑色に点灯します。

×失敗 → LED ランプが緑色に点灯しません。

※一度 IC チップのインク残量情報を書き換え（解除した）されたメーカー純正インクカートリッジもリセット可能です。